

第22回 研究会「基礎と臨床の接点」

謹啓

新春の候、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度 第22回研究会「基礎と臨床の接点」を下記要領にて開催させていただき運びとなりました。先生方におかれましては誠にご多忙とは存じますが、何卒、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

当番世話人 東住吉森本病院

金 鎬俊

東住吉森本病院

仲川 浩一郎

代表世話人 大阪市立大学 消化器内科学

荒川 哲男

大阪市立大学 肝胆膵病態内科学

河田 則文

記

日 時：平成21年2月25日（水） 18：30～20：30

場 所：スイスホテル南海大阪 7F「芙蓉の間」

大阪市中央区難波5-1-60 TEL06-6646-1111

情報提供

IBS治療の最近の話題について

開会の辞 大阪市立大学大学院 消化器内科学 教授 荒川 哲男 先生

【テーマ：肝臓】 座長 東住吉森本病院 金 鎬俊先生

1、「当院の肝細胞癌に対する肝移植症例の検討」

大阪市立総合医療センター 肝臓内科・消化器内科 中井 隆志 先生

2、「腹腔鏡的人工腹水作製法を用いた経皮的ラジオ波凝固療法の試み」

大阪市立大学大学院 肝胆膵病態内科学 元山 宏行 先生

【特別演題】 座長 東住吉森本病院 仲川 浩一郎先生

「過敏性腸症候群の病態生理を踏まえた新しい治療戦略」

東北大学大学院医学系研究科 行動医学

助教 金澤 素 先生

閉会の辞 大阪市立大学大学院肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生

参加費として¥1,000-頂戴しております。本研究会は大阪府医師会生涯研修指定となります
尚、会終了後情報交換の場を用意しております

共催 研究会基礎と臨床の接点・アステラス製薬株式会社